

土浦保健所管内感染症発生動向 2025 年第 32 週（8/4～8/10）

この情報は速報性を重視しています。後日、数値に若干の修正が生じることがあります。

1 全数把握の感染症

感染症法の分類		疾患名・報告数
一類	報告なし	
二類	報告なし	
三類	報告なし	
四類	報告なし	
五類	百日咳	14 件

2 定点把握の感染症

4 ページからのグラフをご覧ください。

3 発生動向のコメント

1) 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

6 月以降、報告数が毎週増加しています。昨年も夏期に増加しました。夏休みで人の移動が活発となり感染が拡がるおそれがあります。

医療機関や高齢者向け施設から集団発生の報告があったので、医療・介護従事者は特に注意してください。

2) 百日咳

流行が続いており、10 歳代の報告が目立っています。生後 6 か月以下の乳児が感染すると、重症化して死亡するおそれがあります。予防にはワクチンが重要です。百日咳のワクチンは生後 2 か月から接種対象です。生後 2 か月になったら速やかに定期接種のワクチンを接種しましょう。

[百日咳とは 厚生労働省ホームページへ](#)

3) 咽頭結膜熱

32 週の報告数は 2.33 と前週の 1.67 から増加しました。咽頭結膜熱（俗称：プール熱）は、小児に多い病気です。1 日の間に 39～40 度の高熱と 37～38 度前後の微熱の間を上

がったり下がったりすることが4～5日ほど続き、扁桃腺が腫れ、のどの痛みをともないます。その間、頭痛、腹痛、下痢げりのほか、首のリンパ節が腫れることがあります。加えて、両目または片目が真っ赤に充血し、目やにが出るなどの結膜炎症状がみられることがあります。

咽頭結膜熱に有効なワクチンはありませんが、流水とせっけんによる手洗い、うがいなどで、ある程度、感染を予防することができます。感染者との密接な接触、タオルの共有は避けましょう。

[咽頭結膜熱とは 厚生労働省ホームページへ](#)

4) ヘルパンギーナ

32週の報告数は3.00と前週の3.67から減少しましたが、保育園から集団発生の報告がありました。夏期に乳幼児を中心に流行する「夏かぜ」の一種です。感染してから2～4日後に、突然の発熱に続いて、のどに痛みと水疱（すいほう）が現れます。発症後2～4週間頃まで便からウイルスが排せつされるため、発症した乳幼児のおむつ交換を行う時は、排せつ物を適切に処理し、流水と石けんでしっかりと手洗いをしてください。

[ヘルパンギーナとは 厚生労働省ホームページへ](#)

4 お知らせ

○重症熱性血小板減少症候群（SFTS）患者が県内で初めて確認されました

8月5日、県内で初めてSFTS患者の発生が確認されました。また、8月8日に2例目の患者も確認されました。SFTSは、主にSFTSウイルスを保有しているマダニに刺されることにより感染するダニ媒介感染症です。SFTSを発症している動物との接触により感染することもあります。潜伏期間は6～14日とされており、主な症状は、発熱や全身倦怠感、消化器症状（嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血）で、重症化し、死亡することもあります。

ダニ媒介感染症には、他にも、[つつが虫病](#)、[日本紅斑熱](#)等があります。畑や草むらなど、マダニが多く生息する場所に入る場合には、長袖、長ズボンを着用し、サンダルのような肌を露出するものは履かないこと等、マダニに刺されないように予防しましょう。

[重症熱性血小板減少症候群（SFTS）とは 厚生労働省ホームページへ](#)

[ダニ媒介感染症について 厚生労働省ホームページへ](#)

[「ダニ」にご注意ください（予防法、対処法等） 厚生労働省ホームページへ](#)

マダニ対策、今できること

1. マダニの生息場所
2. マダニから身を守る服装
3. マダニから身を守る方法
4. 忌避剤の効果
5. 国内で入手できる忌避剤の種類と特徴



フタトゲチマダニ



タカサゴキアラマダニ

- 参考資料
- 1) マダニの分類とマダニ媒介感染症
 - 2) マダニ媒介SFTSとは
 - 3) マダニの生活環

朝霞 伸路 Illustrations
衛生昆虫写真館 Photos

出典：国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイトホームページ

○感染症対策へのご協力をお願いします

夏休みに人の移動が活発になると感染症が広がるおそれがあります。新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症の予防には、「手洗い」、マスクの着用を含む「咳エチケット」、「換気」が有効です。

高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化するリスクが高まります。帰省などで高齢の方とあったり、大人数で集まったりするときは、マスクの着用等の感染対策をしましょう。



夏を安全に楽しもう！ 感染症対策ガイド 厚生労働省作成

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001272255.pdf>

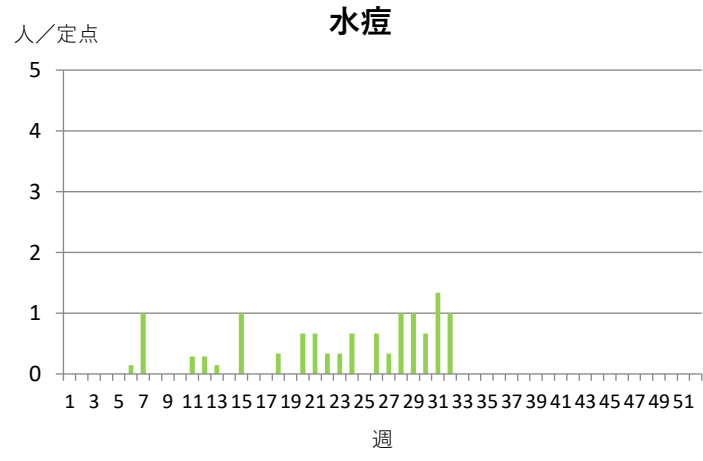
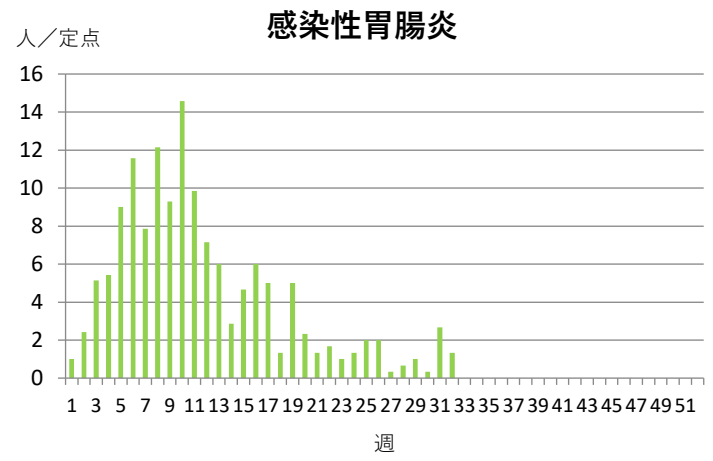
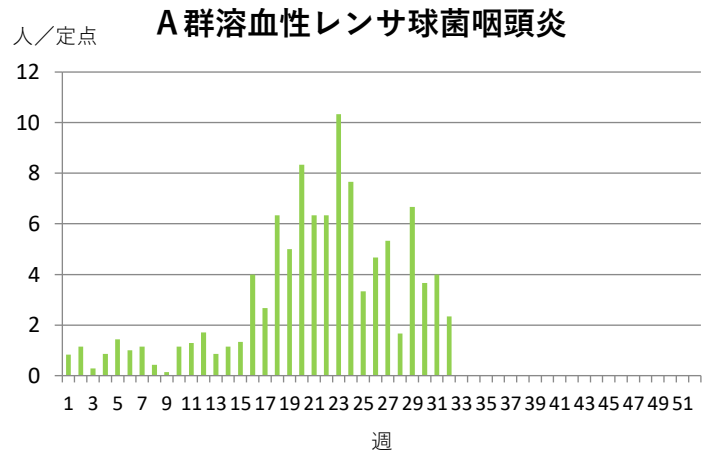
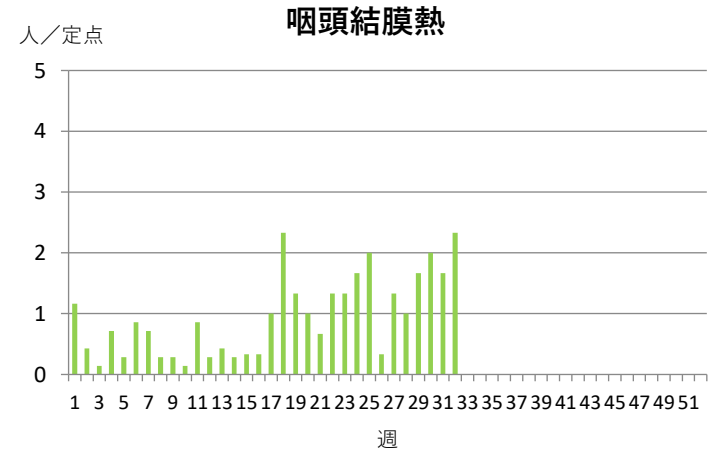
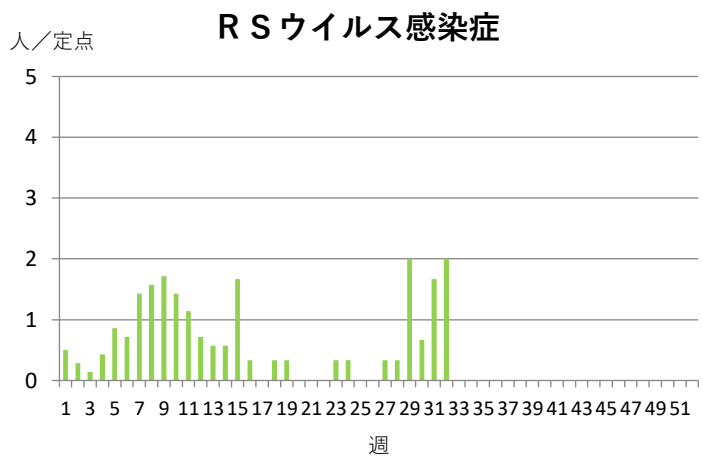
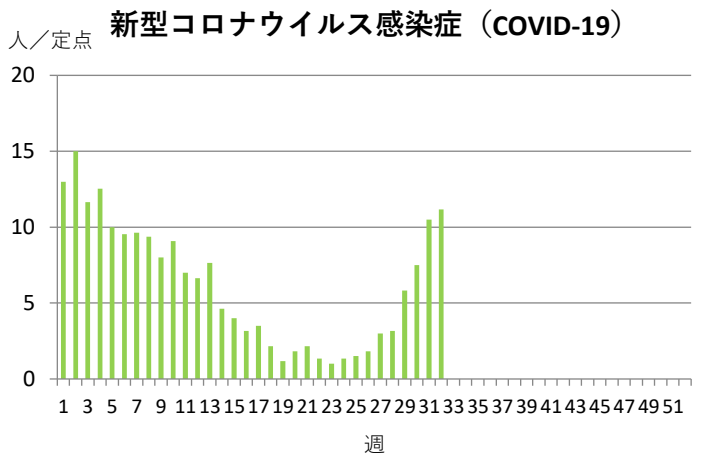
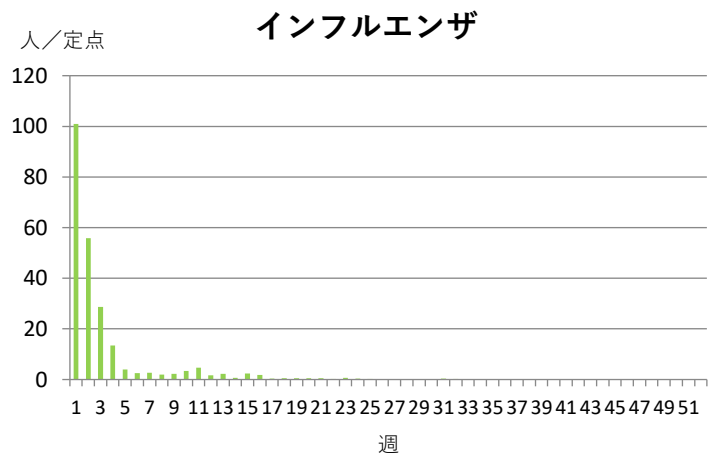
お問い合わせ先

茨城県土浦保健所 保健指導課

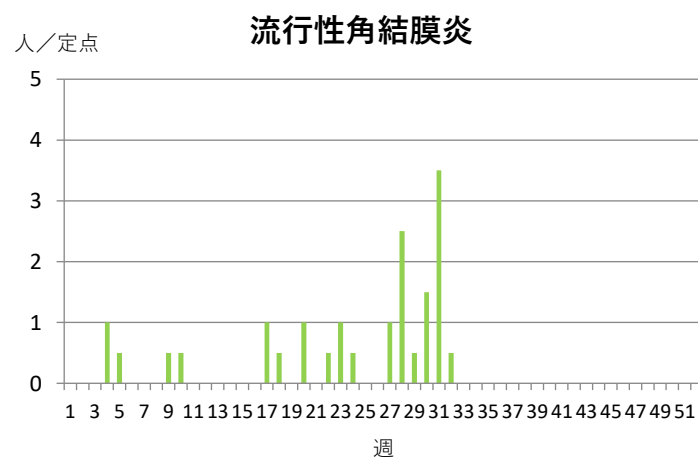
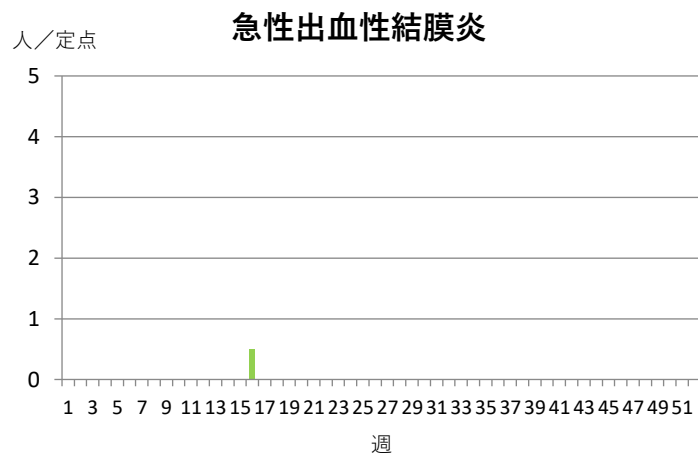
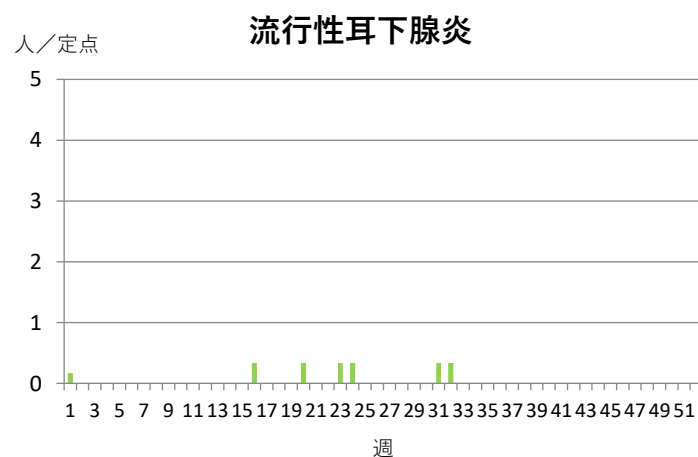
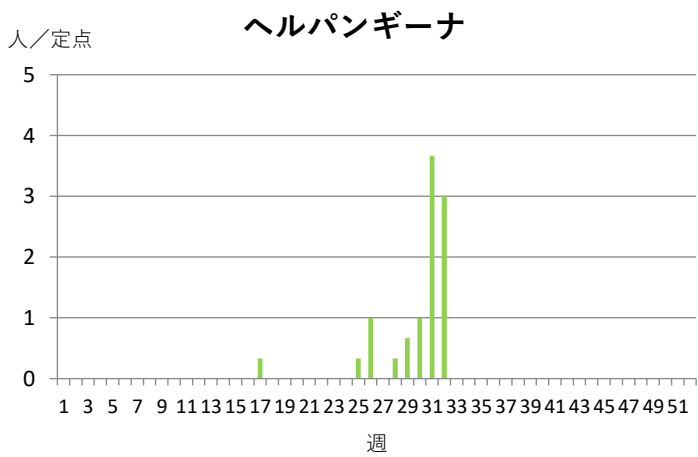
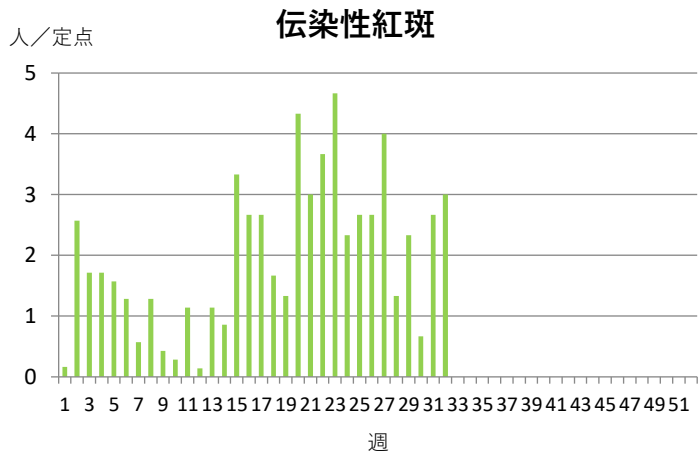
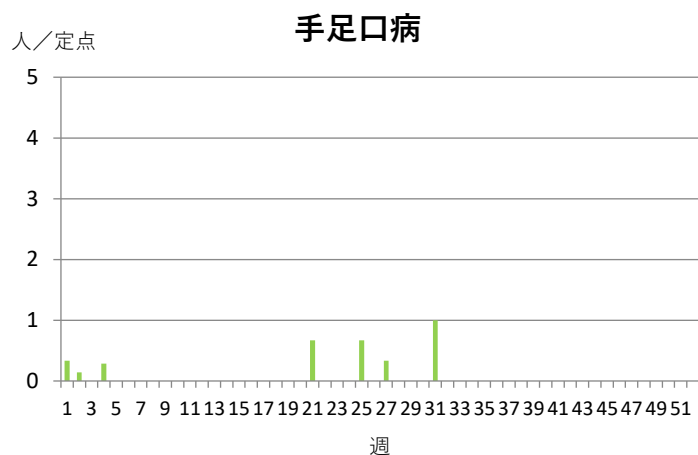
☎ 029-821-5516

✉ tsuchiho05@pref.ibaraki.lg.jp

令和7年（2025年）第32週 土浦保健所 定点把握対象疾患定点当たり報告数



令和7年（2025年）第32週 土浦保健所 定点把握対象疾患定点当たり報告数



< 定点当たり報告数とは >

定点医療機関からの報告数を定点医療機関数で割り算した値です。言いかえると、1 医療機関当たりの平均報告数です。

< 茨城県の感染症発生状況 >

茨城県感染症情報センターホームページでご確認ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/weekly/index.html>